



小川町立みどりが丘小学校

学校だより

○すすんで学ぶ子 ○心豊かな子 ○たくましい子

平成31年

4月25日

第2号

児童数229名

新学期、さわやかにスタートができました！

校長 福田 好伸

4月8日（月）より新学期がスタートして、はやいもので、もう3週間が終わろうとしています。この3週間、様々な変化を見ることができ、心が豊かになったように感じます。その変化の一つに、学校の桜があります。中庭の桜は、着任した4月1日の時点では満開までにはもう少し時間が必要かなという段階でした。しかし、始業式・入学式には満開となり、みどりが丘小学校の子供たちを出迎えてくれました。さらに今年は、長い期間桜の花が残り、桜に歓迎されていたように思いました。また、別な変化としては、校舎南側の花壇で育てられているジャガイモの葉の生長です。緑の葉を伸ばす姿に元気をもたらしている感じがします。そして、1学年進級・入学したみどりが丘小学校の子供たちが活躍する素晴らしい姿をたくさん見ることができました。



子供たちが活躍する場面は多々ありますが、6年生の子供たちの活躍は始業式より4日前の準備登校からでした。作業は9時から始まりましたが、各教室や廊下、トイレ等の清掃や飾り付け、そして、昇降口や体育館の清掃・飾り付けにと懸命に取り組んでくれました。お陰様で、始業式も入学式も気持ちよく行うことができました。6年生の子供たちに大感謝です。さらに毎朝、入学したばかりの1年生の生活サポートにと、やさしいお兄さん、お姉さんの実力を発揮してくれています。



代表委員の堂々とした姿に頼もしさ！

12日（金）には児童集会が行われました。そこでは前日までに決まったばかりの代表委員の子供たちの自己紹介がありました。ステージの上で、全校児童が注目する中、一人一人が自信を持って堂々と発表する姿に頼もしさを感じました。これからの活躍がとても楽しみです。



全校児童の歌声が響いた音楽朝会！

音楽朝会が16日（火）に行われました。ステージ前に整列した6年生が素晴らしい歌声で校歌を歌ってくれました。校歌を1年生に紹介する意味もありましたが、音楽主任の「姿勢、笑顔、リズム」を大切にとの指導を受け、全校児童でさらに素晴らしい歌声を体育館に響かせていました。



○ 児童の活動の様子を、学校だよりや研究冊子、小川町広報等に写真掲載することがあります。写真掲載を望まないご家庭は、お申し出ください。

やさしさに包まれた1年生を迎える会

19日（金）に行われた1年生を迎える会。6年生のリードで入場してきた1年生児童一人一人の頭上には、6年生手作りの王冠が輝いていました。王冠を被っている1年生の子供たちの顔は、とても誇らしげでした。仲間集めゲームやじゃんけん列車ゲームなど、全校児童が一つになって楽しい時間を過ごすことができました。これで1年生の子供たちも、みどりが丘小学校のやさしいお兄さん、お姉さんを目指して頑張ってくれることと思います。



1年生 初めての完全給食！

1年生の初めての完全給食の日でした。19日（金）の給食の献立はカレーでした。上手に配膳が終わり、みんなでなかよく、おいしくいただきました。



【5月の行事予定】	
1日（水）即位の日 元号「令和」	16日（木）歯科健診・B日課4時間授業
3日（金）憲法記念日	17日（金）B日課5時間 保護者面談
4日（土）みどりの日	18日（土）土曜参観・学校公開（2校時より） 第2回学校運営協議会
5日（日）こどもの日	21日（火）児童集会 プール清掃
6日（月）振替休日	22日（水）内科検診
7日（火）～10日（金） B日課5時間 保護者面談	23日（木）クラブ活動
8日（水）交通安全教室	24日（金）振替休業日（18日分）
9日（木）3年角山探検	28日（火）音楽朝会（3年）
10日（金）体力テスト（予備日14日）	30日（木）6年修学旅行
14日（火）B日課5時間 保護者面談	31日（金）6年修学旅行
15日（水）B日課5時間 保護者面談 4年和紙体験	



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度) 本年度より実施！

今年度から小川町では、コミュニティ・スクール＝学校運営協議会制度が実施されることとなりました。みどりが丘小学校では、昨年度の学校評議員 溝坂 浩 様、加藤 義治 様、赤坂 カツ子 様 に委員をお願いしております。また、学校応援団 高橋 妙 様、保護者代表 福島 恭子 様 にも委員をお願いし、実施してまいります。委員の任期は1年間です。今年度からはじめての実施でもあり、試行錯誤をしながらの取組になるかとは思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「学校運営協議会制度」について…… 学校と地域住民等が力を合わせて、学校運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組み。〔出典…文科省冊子 コミュニティ・スクール2017〕

「もしかして とまる みる まつ たしかめる」を合言葉に、交通事故にあわないよう交通ルールを守っての登下校をお願いします。